

# 災害派遣職員レポート

No.47 H23.8.13

## 陸前高田竹駒地区で活動している えびな北高齢者施設 平野職員の報告

お疲れ様です。遅くなりましたが活動報告です。初日から現地の方々はとても暖かく迎え入れてくださいました。現地の方々の優しさにこちらの緊張も解け元気いっぱい活動をしています！！

昨日は銀河ネットさん（学生ボラ）が企画した「かき氷大作戦」を決行。そこに、職能さんが持ってきて下さった大きなスイカ。今まで見たことがないお子さんやご年配の方も集まり、大盛況に終わりました。

課題としては毎日何かしら出てくるのですが、昨日はT-ACTという団体が戸訪問をして、現地の方に話を詳しく聞いているのがわかりました。T-ACTさんに話をすると、仮設全体のニーズだけではなく、個別の家庭内のニーズの把握に努めていました。

たとえば、環境もそうですが、虐待につながるケースや児童の心のストレスからくる食欲の低下まで多種にわたって聞き取りをしているようです。

私たちが運営している青空サロンの中だけでは聞き取れないような内容のものを把握されています。社協や・包括、場合によっては警察に介入してもらわなければならないケースとして情報を頂けるようにT-ACTと接点を持っていき、情報を教えていただけるように交渉する予定です。

色々な調査団体が来ているようですが、情報を1か所に集めることができるような関わりを持っていければと思います。

訪問係の方々、課長・所長、陸前高田に派遣をさせていただきありがとうございます。

本当に来てよかった。被災者の方々にあえてよかった。上記のこともありますが、被災地の方の笑顔を見ていると、人の強さを感じることができます。

すでに4日たってしまいましたが、残りの日数もできる限りのことをしてきたいと思います。お疲れ様です。このたびは、この様な機会をあたえていただきありがとうございます。精一杯頑張って来ます。

## 菅原所長より

陸前高田市の平野係長からメールがきていました。中心子どもの家の職員さんと一緒に活動しています。平野係長も低学年・年中のお子さんがいることで視点がお子さんに向いています。幅広い支援をしていく必要があります。まだまだ、情報の共有ができていないことが伺えます。中心会チームには、いろんな団体と効果的な関わりができるように頑張っ欲しいものです